



千曲市立八幡小学校

# 健やか八幡っ子

2022年1月20日

NO. 11

八幡小学校

校長 宮坂 久美子

## 令和3年度 学校評価アンケートの結果について

学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。全校児童204人に対し、保護者の皆様から172の回答を寄せていただきました。

質問内容は、昨年と同じとしました。表記は、〔A：そう思う、B：だいたいそう思う、C：あまりそう思わない、D：そう思わない〕です。

### 1. 学校教育全般についての結果と考察

(1) お子さんは、学校に喜んで通っていると思う。

A	B	C	D
48%	44%	8%	0%

90%の方から肯定的なご意見をいただきました。これからも、子どもたちが楽しいと思える八幡小を目指して、取り組んでいきたいと思えます。一方で、C・Dと答えている方もいることをしっかり受け止めていきたいと思えます。

(2) お子さんは、授業内容を理解できていると思う。

A	B	C	D
24%	65%	10%	1%

週1～2回、朝の時間に「学習タイム」を設け、学習の定着を目指してきました。学習ボランティアや支援員が国語や算数の時間を中心にクラスに入り、複数職員で指導しています。また研修を深めながら、日々授業改善に努め、「わかる授業」を行っていきます。

(3) 学校は、いじめのない学校づくり、心豊かな子ども  
の育成に取り組んでいる

A	B	C	D
19%	66%	14%	1%

今年度は道徳の授業を外部の学校の先生方に公開しましたが、普段から道徳の授業を充実させています。また、連学年での活動を増やしたり、複数の職員で指導したりする場面を多くしてきました。今後も、学校全体で子どもたちを見ていきたいと考えています。

(4) 学校は、教育活動の様子学校だよりや学年通信、ホームページなどを通してわかりやすく伝えている。

A	B	C	D
52%	44%	3%	1%

学校での出来事や子ども達の様子は、学校だより・学級通信などでお伝えしてきました。ホームページは毎日更新しています。これからも、保護者や地域の皆さんに、学校の様子を分かりやすく発信していきたいと思えます。

(5) 学校は、お子さんのことについて、保護者が相談し  
やすい環境を整えている。

A	B	C	D
27%	57%	12%	4%

心配なことなどがある場合は、担任はもちろん、校長室や職員室、保健室など、相談しやすい職員へ声をかけていただければありがたいです。また、月1回、スクールカウンセラーも来校しますので、ご活用ください。

(6) 学校は、保護者や地域の皆さんの願いを大切にしている。

A	B	C	D
19%	66%	11%	4%

肯定的なご意見が昨年の90%から85%に下がり、課題を感じています。来年度に向け、保護者の皆さんからのご意見を参考に、学校運営について考えていきたいと思ひます。

## 2. 各家庭での取り組みについて

(1) お子さんは、あいさつのよさを感じ、学校や地域、家でのあいさつができていふと思う。

A	B	C	D
16%	60%	22%	2%

あいさつについては、本年度も重点的に取り組んでいます。これからも、元気でさわやかなあいさつの声が響く学校を目指しますので、家庭での保護者の皆さんのご協力も引き続きお願いしします。

(2) 家庭では、子どものよさを認め伝えたり、ほめたりしている。

A	B	C	D
34%	60%	6%	0%

ほめて伸ばすことの大切さがよく言われます。ひとと比べるのではなく、その子らしさやよさ、がんばりを見つけ、認めていくことを大切にしていきたいと思います。学校でも、自己肯定感を高められるように接していきたいと思います。

(3) 家庭では、家庭学習に関心を持ち、お子さんが家庭学習に取り組みやすい環境を整えている。

A	B	C	D
16%	63%	20%	1%

学校での学習がしっかり身につくように、家庭での学習習慣がとても大事になります。保護者の皆さんには、お配りしてあります『家庭学習の手引き』を参考に、これからも、子どもたちが家庭学習に取り組みやすい環境づくりと、取り組みへの励ましをお願いします。

(4) 家庭では、テレビやゲームやスマホなどの使い方のルールを決めて守っている。

A	B	C	D
20%	50%	25%	5%

テレビやゲーム、スマホなどメディアとの関わり方によっては、健康面や心の成長に悪影響があります。学校でも、トラブルにつながらないように指導していますが、ご家庭でも、千曲市教育委員会より出されている『千曲市Google IDおよびクロームブック活用のルール』をよく確認いただき、ルールを守って使うようにお願いします。

## 3. 「こんな子どもに育ってほしいと願う子どもの姿をお書き下さい」より

多かった言葉は以下の通りです。

- 人に優しく自分に厳しく、間違いは素直に認め、何事にも向上心を持ち、好奇心と楽しむ心を忘れない子ども
- 自主自律をモットーに、相手を思いやる言動をとることができるよい人間
- あいさつがしっかりでき、元気で伸び伸びとだれとでもなかよくできる優しい子
- 先を見据えて努力ができる人間
- 何事にも感謝の気持ちを持ち、人に思いやりを持てる子
- 困っている人に手を差し伸べられる子

- 人の気持ちがわかり、自分の気持ちも相手に伝えられ、自主性のある子
- 生きていく中で様々な困難に立ち向かえる、くじけてもまた立ち上がれる子
- 自分も周りの人も大切にできる子
- 相手の気持ちを大切に、『ありがとう』や『ごめんなさい』がきちんとと言える子
- 想像力のある子、善悪をきちんと自分で判断できる子、心豊かで思いやりがある素直な子
- いつも笑顔で明るく活潑でだれに対しても優しい子、周りと協調できる子
- 寂しい思いをしている子に手を差し伸べられる子
- 分け隔てなく人を大切にできる子、困っている人を助けたり助けてもらえる子
- 挑戦する子
- 人の話をきちんと聞ける子   • 心の強い子   • 物を大切にできる子   • 柔軟性がある子

学校では、来年度の教育活動について検討しているところですが、保護者の皆さんの願いも参考に計画していきたいと思えます。

4. 「来年度の八幡小学校の教育に期待したいこと等、ありましたらお書き下さい。」から、全体に関わることをお知らせします。

保護者から	学校より
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 今年はコロナ禍でしたが、その中でも楽しめる内容を一生懸命考えていただいたと思います。来年もよろしくお願ひします。</li> <li>• 子どもたちがワクワクするような活動や発表などの体験は本当に大切だなと感じます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 先が見通せない中で対応してきた1年でしたが、運動会、音楽会などの全校行事や各学年の行事（遠足・社会見学・キャンプ・修学旅行等）を実施することができました。また、地域に出ていく活動も可能な範囲で行いました。今後も、油断ができない日々が続きますが、どうすれば実施可能か、別の方法はないかと検討しながら、教育活動を進めていきたいと思えます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 運動会の形式が変わりました。なかよしもいいですが、やはり紅白で競っていただきたい。リレーも盛り上がるので復活していただきたい。</li> <li>• 運動会のサークルリレーは来年やめてもらいたい。</li> <li>• 運動会の鼓笛隊をはじめから見られなかった保護者もいたが。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コロナ禍の昨年度、運動会について検討し、「運動会を、見ていただく特別な場でなく、体育の授業の延長としてとらえる」という基本的な考え方で運動会を創り始めました。八幡小の重点である「つなげる・つながる八幡っ子」を実現するために、また、種目での感染予防等のために、赤白対抗やリレーで盛り上がる運動会ではなく、連学年、なかよしグループを活用した種目を考えました。（なお、今年度千曲市内小学校で選抜リレーを実施した学校は3校のみでした。）様々なご意見をお聞きしながら、八幡小の子どもたちがどんな姿に育ってほしいか考えて、「みんなが笑顔の運動会」をつくっていきます。</li> <li>• サークルリレーは、足の速い子も遅い子も全力を出して走り、楽しめる文部科学省でも推奨している種目です。みんなが満足する、笑顔になる種目と考えています。</li> <li>• 学校のミスで、運動会の開始時刻を早めてしまい、鼓笛の演奏を見ることができない保護者がいらしたことに對して、心よりお詫び申し上げます。来年度よりそのような不手際がないように充分注意します。申し訳ございませんでした。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・30人以上の学級が多いので、是非教職員の複数配置をお願いしたい。</li> <li>・今のままの大人数だと目が届かないことも多いと思うので、来年から少人数学級にしてほしい。</li> <li>・児童数がギリギリ2クラスのラインですが、児童数が減っても2クラスで続けてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学級の人数は定められており、36人以上にならないと2学級にすることはできません。</li> <li>・1学級の人数が多いので、担任だけでなく、職員が協力し合っ て子どもたちの指導・支援を行っています。</li> <li>・今年度は、1年生へ「学習習慣形成」や「特別支援教育支援員」、 他学年にも「少人数学習」「特別支援教育支援員」「教育課題支 援教員」が配置されたり、「学習ボランティア」さんにも来て いただいたりし、多くの時間、複数で指導できる態勢をとって います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の子どもたちはスマホ、タブ レットと電子端末を早くから手に できる時代になっています。逆に それを生かした勉強法や知識を早 くから身につけることで家庭での 学習意欲や意識の向上につなが ってくると思います。</li> <li>・PC学習の機会をもっと増やし ていただけたらと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度一人一台端末が導入され、児童はクロムブックを普通の 授業の中で積極的に使っています。国が提唱しているGIGAス クール構想を通して、ICTを活用した教育を実施することによ り、情報を知識として活用し、課題を見つけて解決できるよう なスキルを身につけていきます。</li> <li>・職員も市から定期的に講師をお呼びし、さらにクロムブックが 有効活用できるよう研修しています。</li> <li>・保護者の皆さんも家庭での利用状況を見守り、正しい利用につ いて指導をしていただくようお願いします。 利用時間・利用する場所・利用内容（どんな使い方をしている か、どこへアクセスしているか等）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期制よりも3学期制の方が よいと思うが。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方で検討した結果、個別懇談会を12月から9月に移し、 1年の中間地点で保護者の方と話し合えるようにしました。ま た、通知票を一緒に渡し、学習についても先を見通せるという 考えです。学校との連携や子どもについてのご心配なことがあ りましたら、担任や学校にいつでもご相談ください。</li> </ul>

その他にも、八幡小への励ましの言葉もいただきました一部をご紹介します。

- ・担任の先生が子どもの気持ちに寄り添い接していただいていることがよく伝わります。
- ・今と変わらず、子どもたちと先生方が楽しんで学校生活を送ってもらえればと思います。
- ・いつも先生方には教育活動を工夫していただきありがとうございます。来年度も引き続き、楽し  
く通える学校にさせていただけたらと思います。
- ・ホームページはたくさん更新され、子どもたちの様子が見えるのはとてもよいと思います。
- ・担任の先生をはじめ、他の先生方のおかげで、クラスも少しずつ落ち着いてきたことにたいへん  
感謝しています。厳しくも優しい態度でこれからもどうぞよろしくお願いいたします。

## 5. 来年度へ向けて

アンケートへのたくさんの回答、本当にありがとうございました。保護者の皆さんには、日頃から  
あたたかく学校を支えていただき、本当に感謝です。いただいたご意見は職員で共有し、来年度の学  
校運営に生かしていきたいと考えています。これからもお気づきのことがございましたら、遠慮なく  
学校までお知らせください。